



摂南大学 学生と コラボでGO!



理工学部生命科学科

市は「交野市・摂南大学包括連携協定」を基に、摂南大学とさまざまな分野で協力し合っています。
今回は7月8日に第四中学校で開催された、「第1期交野市中学生理科セミナー」の様子を紹介します。
問い合わせ 秘書広報課 (TEL 892・0121)



「交野市中学生理科セミナー」

市内の中学生を対象に、教員・理科教諭を日ざす摂南大学の学生が、「理科の楽しさを感じてもらいたい」と始めた実験教室です。

理科の面白さに気付くきっかけづくりとして、中学校の授業では体験できない機会を提供する取り組みで、3期に分けて年間7～8回実施します。また、セミナーでは、過去に高校入試で出題された実験問題の再現にも挑戦しました。

酸性・アルカリ性・pHを学ぼう



紫キャベツから色素を抽出した液を、塩素系漂白剤・砂糖水・薄い塩酸・スポーツ飲料・レモン汁の溶液に、少量ずつ混ぜるとどんな色になるかな？



①塩素系漂白剤・②塩水・③炭酸水・④スポーツ飲料・⑤レモン汁のそれぞれのpHをリトマス紙を使って確認してみよう。pHは、どれぐらいになるかな？



阿座上千聖さん
(大学院1年)

▼色の変化を確認中



できるだけ身の周りの物で色が変わるものを選び、事前確認を行って準備してきました。今回は、特にpHについて分かりやすい実験を行いました。

▼変色表でpHを測定中



宇随怜亮さん
(4年)

前回から参加していますが、中学生は積極的に取り組んでいるというのが印象的です。今後も楽しい実験を用意して待っているので、参加する生徒さんはお楽しみに！



◀住村実生さん(一中1年)
理科が苦手なので、少しでも好きになりたいくて、前回から参加しています。実験が面白くて、興味が出てきました。



◀福嶋一稀さん(四中1年)
実験は難しかったけど、テーブルごとに大学生がついてくれるので、説明が丁寧で分かりやすかったです。

今回参加した中学生は、1年生11人・2年生2人・3年生3人でした。

